

キッズみんなの日記

3月号

寒い日々が少し和らいで、日中は暖かくなってきました。春の陽気を感じ、気持ちも明るくなる季節になってきました。梨香台ゼミナールでは、学校より一か月早く新学期がスタートいたします。新年度休講中、塾生のいない教室は寂しく、新年度の授業が始まることをスタッフ一同心待ちにしております。そして、この三月月の入会されたみなさん、よろこびお喜ぶ姿が、みなさんの学習のサポートを全スタッフ全力で行ってまいりますので、一緒にがんばっていきましょう！

さて、今月の「キッズみんなの日記」では日常の出来事を生き生きと表現できている作品を中心に選んでいます。また、六年生はこの三月をもって、キッズ卒業となり、日記作成も終了となります。小学校生活で得てきたものを書いてくれた作品を取り上げましたので、是非ご覧ください。

優秀作品紹介

★日常の「コマを生き生きと」★

パパとゲーム

わたしは、二月四日の日曜日、パパとゲームをしました。

オセロゲーム一回、トランプの七ならべ

一回、ババぬき三回やってもぜんぶババにかちました。とってもとってもたのしかったです。

(小一 AKさん)

短い文章の中にも伝えたい情報がしっかりと書かれていて、分かりやすい文章になりました！たくさん勝って楽しかったことが「とってもとっても」と繰り返すことでよく分かりますね



豆まき

土よう日にまめまきをしました。

いろいろなところにまめをまいて、いっぱいふくがきたとおもいます。とってもたのしかったです。

えほうまきも、たべました。とってもおいしかったです。まめは、のこってしまったけれど、まめまきができてうれしかったです。また、やりたいです。

(小一 YSさん)

「いろんな所に福が来た」という表現がとても素敵ですね。一生懸命豆まきをしたことがよく分かります。日本の伝統行事をとても楽しんでますね！



スキーにいったこと

二月十日にぐんまけんの丸ぬま高原スキー場にいきましました。

はくは、はじめて友だちといくのがたのしみでした。スキー場について、いっしょにすべりました。

とてもたのしかったです。

ぼくは、一回も、ころばなかつたです。

夜は、ペンションにとまってスイッチでスプラトゥーン2をともちとやりました。ものすごたのしかったです。

(小二 KDくん)



「いつどこで「だれ」という情報を書くことで分かりやすい文章を書くことができました！それだけではなく、自分の感想もしっかりと表現できていますね！

バレンタイン

きょう、ママといっしょにチョコパイを作りました。

はじめに、パイシートをうすくのばしました。つぎに、ハートと丸のかたでぬきました。

そして、たまごの黄みをぬいたパイにぬって、チョコレートのをせてパイではさみました。

もう一回たまごの黄みをぬって、オーブンでやきました。ふくらんでおいしそうにやきました。友だちがよろこんで食べてくれるといいなおもいます。

(小二 CAさん)



チョコパイを作ったときの工程をしっかりと説明することができました。とてもわかりやすく書くことができましたね！きょうお友だちも喜んでくれたでしょうね！

★★★自分の思いを伝える★★★

お母さんのお手伝い

今日はお母さんが、かぜをひいたので、ちよつでも楽にしようと思って、お手伝いをしました。

まず洗いのを

しました。

たまにやっていていつもは



けど多かったからたいへんでした。つぎにお米とぎをしました。お水がとてつめたかったです。さいごにおふるあらいをしました。たくさんごししたらキラキラになりました。お母さんの気もちがよく分かりました。

(小三 AYさん)

いろいろなお手伝いをしたことが細かく書かれていて、一生懸命取り組んだことがしっかりと伝わってきます！実際にやってみるとお母さんの大変さが実感できたのではないのでしょうか。

マグロじゃんけん大会

昨日、千葉ニュータウンのコストコで、家族とマグロジャンケン大会には、参加しました。

マグロジャンケン大会とは、まず、マグロをお客さんの目の前で

かいて

いきます。

そして、

マグロを

大とろ、

中とろ、

赤身、目玉に分け、お店の人と、お客さんで、じゃんけんしていきます。

勝ちのこつた人が、マグロを買えます。お客さんがとても多く、遠くから、参加していたので、大とろのじゃんけんに勝つたのに、気づいてもらえず、くやしい思いをしました。

しかし、中とろじゃんけん、ついに、五回連続で勝ちました。中とろを、ふつう六千円の所を三千円で買えました。しかも、かご島県さんの、しんせん、生の本マグロです。



ぼくは、ふつうのマグロだと思っていたのに、本マグロだったので、テンションが倍に上がりました。

次の日のお昼に、プリも入れて、海せん井を作りしました。中とろは自分で切りました。

ぼくは、落ちそうなくらい、おいしかったです。またじゃんけん大会に行きたいです。

(小三 F Aくん)

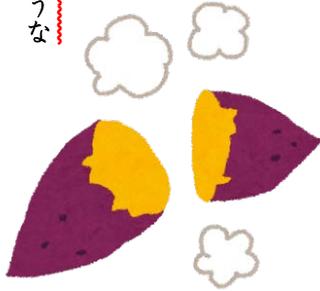
「ぼくは落ちそうなくらい」という表現で美味しさがよりよく伝わりますねーマグロじゃんけん大会の説明も丁寧に書いていて、とても読みやすい文章に仕上がりました。

おいしいサツマイモ
二月に友達に取りたてのサツマイモをもっていました。

なせかというところ、サツマイモの皮にみつが付いていたからです。

まずはむして食べてみました。すると、

ぼくは、落ちそうなくらい、おいしかったです。またじゃんけん大会に行きたいです。



「悲しい」と言っていました。

だから、みんな、

私がほとんど食べてしまいました。

甘かったです。

(小四 NKさん)

「こちらにも美味しそうな表現がしっかりできているので、説得力のある文章になりました。」

野球の先発ピッチャー
今日、ぼくは野球の試合がありました。

ぼくは、先発ピッチャーだったのできんちようしました。

インングは、

七回ですが、

五回で七点

取って相手は

0点なので

コールドと

言って五回

七点取ったら終わりなので勝ちました。また、ピッチャーでノーヒットノーランを記ろくしたので良かったです。



(小四 HSくん)

試合の緊張感が伝わってくる文章になりました！野球が分からない人にも分かるように丁寧に説明されていますねーノーヒットノーランと「すごい！次の試合も頑張ってくださいね！」

出来事や気持ちを

より細やかに伝える

合同練習

日曜日、合同練習がありました。少しきんちようしました。

合同練習は、四時三十分までやりました。紅白戦も

しました。

試合では

キャッチャーと

ショートと

セカンドを

やりました。

もう六年生がいなくなるので、キャプテンとして、チームをひびくっていきたいです。



(小五 YSくん)

試合での気持ちやポジションなど細やかに書くことができました！最後には、これからキャプテンとして頑張っていくという意気込みもしっかりと表現できました！

百点のうれしさ
社会はがんばって百点をとりました。理科はまああ

がなりました。

国語はまぐれで

百点が取れました。

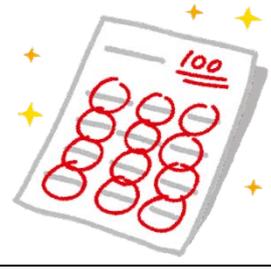
正直、自分でも

びっくりしました。

お母さんも

うれしさをあまり

泣いていました。三つのテストが百点だったのには、とてもびっくりしました。



(小六 AKくん)

日頃の学習の成果が出ましたね！本文には「びっくり」としか書かれていませんが、題名の通り「百点のうれしさ」が伝わって来ますね！改めて、百点おめでとう！

期待と不安の二日間

「〇(作者の名前)、実行委員やってみない？」

この一言がきっかけとなり、ぼくは修学旅行の実行委員をすることになりました。

その後、実行委員長もすることになり、初めは、「友達と遊びたい」と

思ったり、

「めんどうくさい」と

思ったりして

いました。

ですが、仕事を

やっていく中でやりがいや責任を感じるようになっていきました。そして、そのやりがいや責任感、修学旅行が近づくとともに



大きくなってきました。

当日の朝、ぼくには実行委員長として学年のみんなをまとめることができるのかという「不安」と、どんな修学旅行になるのかという「期待」の二つの思いがありました。出発の会では、実行委員長の話をまかされて、家を出るときは不安の方が大きくなっていました。

出発の会が始まる時には、心臓が飛び出しそうなくらい緊張していました。司会の人に、

「実行委員長の話、〇くん、お願いします。」

と言われ、無事話が終わると、ぼくは安心して、これからの修学旅行がどうなるのか期待が大きくなりました。

そして、修学旅行は大きな事件もなく、終わることができました。最後、クラスの全員から拍手をもらった時は誇らしく思っています。これで終わってしまうのかと思いきや、少しさびしくもなりました。

今回、実行委員長をやったことで、前へ出る人の大変さを知ることができたので、この経験を生かし、これからはがんばりたいと思います。また中学校でも前へ出る役割をしてみたいと思います。

(小六 HOくん)

責任感や人前に出ることの大変さを学ぶことができたね。気持ちの移り変わりを修学旅行までの時間の流れと共に書くことで気持ちがいよりに伝わりやすくなっていますね！

想は、info@kohdai.com または、編集担当▶小川 Yogawa@kohdai.com まで、ご返信ください。皆様のご意見を参考に、より良い紙面制作に努めます。